

■幌延町地域公共交通計画策定に係るご意見まとめ

・8/28第1回幌延町地域公共交通活性化協議会以降

No.	ご意見	回答	備考
1	P.7活性化再生法R5改正されています。 ※ページ番号は、前回配布資料4-2	・最新改正を反映させます。	
2	P.27（国勢調査による通勤通学移動状況）と P.71,72（アンケート調査による通勤通学移動状況）との整合性はどうかになっているのでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・P.27は全住民回答のR2国勢調査人数に対し、P.71,72は回収率25%のアンケート調査であり、通勤先の偏りで実際と異なる内容となる可能性があります。 ・P.71,72は1週間の移動人数で、一日当りは通勤が4.7日/週、通学は5.0日/週で除する必要があります。 ・天塩高校通学については、国勢調査が27人に対し、P.72は2人（10人÷5.0）となっているため、天塩高校に通われている高校生の回答が十分に得られてはいない可能性があります。P.124のバス乗降調査では、天塩高校に通学している高校生は27人のため、国勢調査と同数となります。 ・稚内の高校通学生は、国勢調査が3人に対し、OD集計では8人（40人÷5.0）、P.100のJR駅間の移動状況（本計画での調査結果）は9人と8,9人が実際の人数と考えられるため、R2よりも増加している状況です。 	
3	P.33幌延市街地の施設分布に、P.24の地域を重ねるとわかりやすいと思います。	・反映させます。	
4	P.40,41,42,43,45デマンド交通の定員は、車両定員なのか乗車定員なのかを明確にした方が良いのではないのでしょうか。	・該当のページについて、「定員」は運転手を含めた「乗車定員」として修正します。	
5	P.49(4)鉄道利用乗降調査の7月の日付の順序を入れ替えては（日付順）。また本調査と他の調査とは何の調査でしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・日付を入れ替えます。 ・「その他調査」は、本計画で実施していない調査（幌延町、JR北海道）です。 	
6	P.62公共交通利用状況の年齢別のデータがわかれば、P.71以降のデータと検討することで何にどの交通手段が使われているかが推測できるのではないのでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・P.62公共交通利用状況の年齢階級別のデータについて、さらに分析します。 ※表1のとおり 	
7	P.65,66母数が小さいので有意ではないかも知れませんが、この2項目の年代がわかれば日常的に公共交通を使っているのはどの年代なのかがわかるのではないのでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・P.65の診療科別の年齢階級別データと、P.66買い物目別の年齢階級別データについて、さらに分析します。 ※表2のとおり 	
8	P.81の公共交通利用状況はP.62公共交通利用実態に比べて数字が小さいように見えるのはなぜでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・P.62は年に数回の利用が大半を占めていることに対し、P.81は直近の1週間の利用状況のため、P.62で公共交通利用（①～③）は数字が小さくなります。 ※表3のとおり 	
9	P.87の棒グラフにおいて、P.86の利用したい公共交通件数でコミュニティバスが最多であるものの、ハイヤーを赤枠にしてある理由はなんですか	・年齢別に見ると高齢になるほど「タクシー」が増加するといった、単純集計では見いだせない特徴を示しています。	

表1 利用している方の年齢構成(①週に数回～③年に数回)

区分	①16～ 18歳	②19～ 29歳	③30～ 49歳	④50～ 64歳	⑤65～ 74歳	⑥75～ 84歳	⑦85歳 以上	合計
a)JR(宗谷本線)	7	14	47	42	40	24	6	180
b)JR(その他路線)	1	7	32	23	13	8	3	87
c)都市間バス	4	11	35	38	25	12	1	126
d)路線バス	2	4	9	11	7	5	0	38
e)ハイヤー	2	2	12	21	24	26	10	97
f)デマンド	0	1	0	1	0	2	0	4
g)スクールバス	0	1	1	0	0	1	0	3
h)患者輸送車両	0	3	1	3	3	5	0	15
合計	16	43	137	139	112	83	20	550

表2 受診科目別の利用者年齢構成

区分	①16～ 18歳	②19～ 29歳	③30～ 49歳	④50～ 64歳	⑤65～ 74歳	⑥75～ 84歳	⑦85歳 以上	合計
①内科	0	0	3	10	23	15	6	57
②小児科	0	2	0	1	0	0	0	3
③外科	0	0	0	0	4	1	1	6
④整形外科	0	0	1	0	6	5	1	13
⑤眼科	0	0	0	4	8	6	3	21
⑥耳鼻咽喉科	0	0	0	2	1	0	1	4
⑦泌尿器科	0	0	0	0	2	0	1	3
⑧皮膚科	0	1	1	4	2	0	0	8
⑨脳神経外科	0	0	0	0	1	0	0	1
⑩産科・産婦人科	0	1	0	2	0	0	0	3
⑪精神科	0	0	1	1	0	1	0	3
⑫呼吸器科	0	0	0	1	2	0	0	3
⑬消化器科	0	0	0	1	0	1	1	3
⑭循環器科	0	0	0	0	2	1	3	6
⑮歯科	0	1	4	3	7	3	0	18
⑯その他	0	1	1	0	0	1	1	4
合計	0	6	11	29	58	34	18	156

表3 買物品目別の買い物客年齢構成

区分	①16～ 18歳	②19～ 29歳	③30～ 49歳	④50～ 64歳	⑤65～ 74歳	⑥75～ 84歳	⑦85歳 以上	合計
①衣料品	0	1	12	10	12	7	4	46
②身近細貨	0	2	3	8	11	6	1	31
③文化品	0	2	8	9	10	4	2	35
④日用品	2	12	35	30	28	14	5	126
⑤食料品	2	19	66	54	57	35	11	244
⑥贈答品	0	1	3	1	7	2	1	15
合計	4	37	127	112	125	68	24	497